

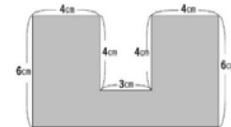
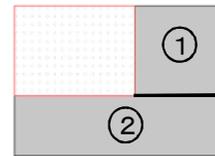
# 授業プランシートⅢ

単元名

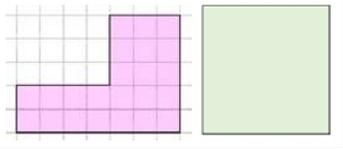
面積 【第5時／全10時】

## ☆ 数学的な見方・考え方の視点

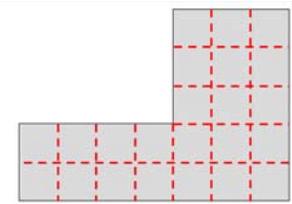
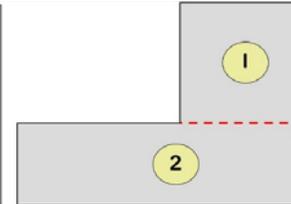
	働かせたい 数学的な考え方	数学的な見方・考え方を促す 発問の例	本時で期待する 思考力・判断力・表現力等	適用問題
	きまりを見つける	みんなの考えから、どのようなきまりが見えるかな。	①正方形と②長方形の2つの図形として考える。 ① $3 \times 3 = 9$ $9\text{cm}^2$ ② $2 \times 7 = 14$ $14\text{cm}^2$ ①+② $9 + 14 = 23$ 面積は $23\text{cm}^2$	$6 \times (4 + 3 + 4) - 4 \times 3 = 54$ と式を立てたAさんはどう考えたのか、図に線を引いたり言葉や数を使ったりして説明しま
◎	前に学習したやり方と同じように考える	前に学習したやり方と同じように考えてできるかな。		
◎	前に学習したことを生かして理由を説明する	理由を説明できるかな。前に学習したことの何を使ったのかな。		
	にていることやちがうことを整理する	前に習ったことと、どこが違うのかな。どの方法をつかうと、簡単にできるかな。		
	学習したことからその先を考える	他の数(図形、場面)だと、どうなるかな。		



問題  
どちらの面積が  
大きいかな



共に学び合う



予想

これまでとちがっているところはどこだろ

四角形ではない

線を入れると四角形になるのにな

長方形や正方形が見つかるかと求められそうだ

線で区切ってみると四角形ができるよ

大きな四角形から減らしても求められそう



うめよう作戦  
欠けているところがあると考え  
る  
長方形 $5 \times 7 = 35$   $35\text{cm}^2$   
うめた長方形は  
 $3 \times 4 = 12$   $12\text{cm}^2$   
もともとなかったの

分けよう作戦  
正方形と長方形に分けて考える  
正方形①: $3 \times 3 = 9$   $9\text{cm}^2$   
長方形②: $2 \times 7 = 14$   $14\text{cm}^2$   
もとの形は①+②なので  
 $9 + 14 = 23$   $23\text{cm}^2$ となる。

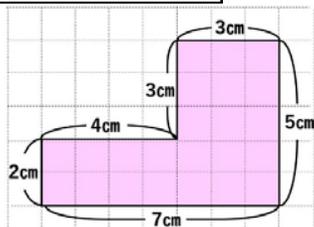
1cm<sup>2</sup>がいくつ作戦  
1cm<sup>2</sup>がいくつあるかを数える。  
1cm<sup>2</sup>はたてに5つ、横に3つあるから  
 $5 \times 3 = 15$   
さらにたてに2つ、横に4つあるから  
 $2 \times 4 = 8$   $15 + 8 = 23$

本時の学習課題

どうすればL字型の面積が求められるかな

見通しをもつ

まず目の入った  
プリントを用



適用問題

本時のまとめ

L字型の面積は、切ったり、うめたりして、長方形

いくつも作戦が出てきたね、みんなはどんな方法を使ったのか

分けよう作戦を使ったよ、そのほうがわかりやすかったか

始めは自信がなくて1cm<sup>2</sup>がいくつ作戦を使ったけど、今度はわかりやすかったうめよう作戦を使いたいな

問題によって作戦を選んで解けるといいね

階段型は分けたほうがわかり

凹の形はうめよう作戦のほうが

